

「顕微ラマン分光装置及び赤外分光光度計を用いた材料・異物分析」 受講者募集の御案内

ラマン分光装置はセラミックス材料、炭素材料、高分子材料などの分析に適しており、赤外分光光度計は主に高分子材料の構造解析に有効です。また、ラマン分光と赤外分光は異なる分子振動に感度があるため、情報が補完的であり、両者を組み合わせることで、材料や異物の成分・構造をより詳細に解析することができます。

これらの分析装置を適切に選択し、活用するためには、基本原理、測定方法、解析方法を習得し、それぞれの特徴を理解することが必要になります。本研修では、各装置の原理から測定データの取得・解析まで体系的に学ぶことで、品質管理や新技術・新製品開発に活用できる知識・技術の習得を目指します。

本研修の趣旨を御理解の上、積極的に御参加くださいますよう御案内申し上げます。

1 研修日時

令和 8 (2026)年 10 月 15 日(木) 10 : 15～16 : 45

2 研修場所

栃木県産業技術センター（とちぎ産業創造プラザ内）

〒321-3226 宇都宮市ゆいの杜 1-5-20

3 講師

日本分光株式会社

分析ソリューション部 技術課

田村 耕平 氏

4 研修プログラム

月 日	時 間	内 容
10 月 15 日(木)	10 : 15～10 : 30	開講式
	10 : 30～12 : 00	【講義】ラマン分光法及び赤外分光法の 原理・特徴と分析事例
	12 : 00～13 : 00	休憩
	13 : 00～16 : 30	【実習】ラマン分光法及び赤外分光法による 試料測定
	16 : 30～16 : 45	閉講式

〈使用装置〉 顕微ラマン分光装置（日本分光株式会社 RMP-510）

フーリエ変換赤外分光光度計（日本分光株式会社 FT/IR-4600）

赤外顕微鏡（日本分光株式会社 IRT-5200）

5 定員

12 名

6 受講料 1,000 円

7 申込方法

ポータルサイト <https://tochigi-network.com/event/3099>（右 QR コードからもアクセスできます。）より申込書をダウンロードし、メールで、又は別紙受講申込書により、FAX で下記申込み先宛てお申込みください。



8 受講者決定

申込締切後、受講者を選定いたします。原則として、県内中小企業者※、次いで県内大企業を優先し、申し込み順に受講者を選定いたします。定員を超えた場合は、同一企業からの受講者数を制限させていただくことがあります。受講を申し込まれた方には、受講者選定結果通知書を、併せて受講者には、受講料納入通知書を送付いたします。

※中小企業者とは、中小企業基本法第2条に規定する中小企業者（製造業の場合、資本金3億円以下又は従業員300人以下）をいいます。

9 申込み先及び問合せ先

栃木県産業技術センター 材料技術部（担当：和氣、安西）

〒321-3226 宇都宮市ゆいの杜 1-5-20

E-mail : sangise-zairyo@pref.tochigi.lg.jp

Tel:028-670-3397 Fax:028-667-9430

10 申込締切 令和8(2026)年9月25日(金)(必着)

11 その他

研修終了後、希望者には「顕微ラマン分光装置」、「フーリエ変換赤外分光光度計」の機器取扱ライセンスを登録いたします。

■ 交通案内



LRT: JR 宇都宮駅東口から、LRT（路面電車）「ゆいの杜西」停留場下車、北に徒歩約15分

お車: JR 宇都宮駅東口から東進、鬼怒川を渡り信号4つ目「刈沼町」交差点左折、約700m(JR 宇都宮駅から約9km)